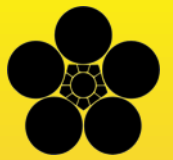


# 漸進性の魅力と公民館の 活用によるマラソン振興の研究



金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科 佐々木ゼミナールB  
沼田 夢菜 水上 龍之介 武内 寛樹 小澤 風雅 大下 和弥

# 目次

1

• はじめに

2

• 研究の目的

3

• 研究の方法

4

• 結果

5

• 考察

6

• まとめ

7

• 政策提言

8

• 参考文献

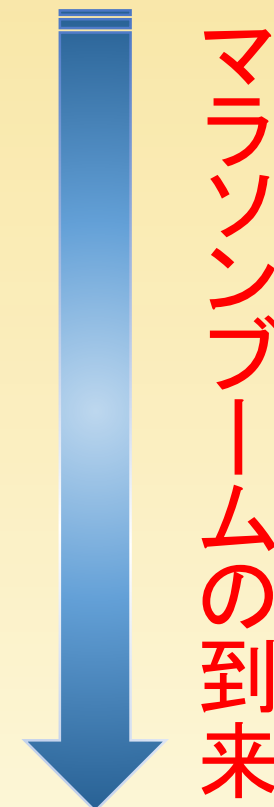
あなたは、地域マラソン大会に  
参加したことがありますか？

これから参加したいと思いませんか？

# 1. はじめに 【大規模マラソン大会の開催】

表1 東京マラソン大会以降に創設された主な地域マラソン大会名、創設年・月

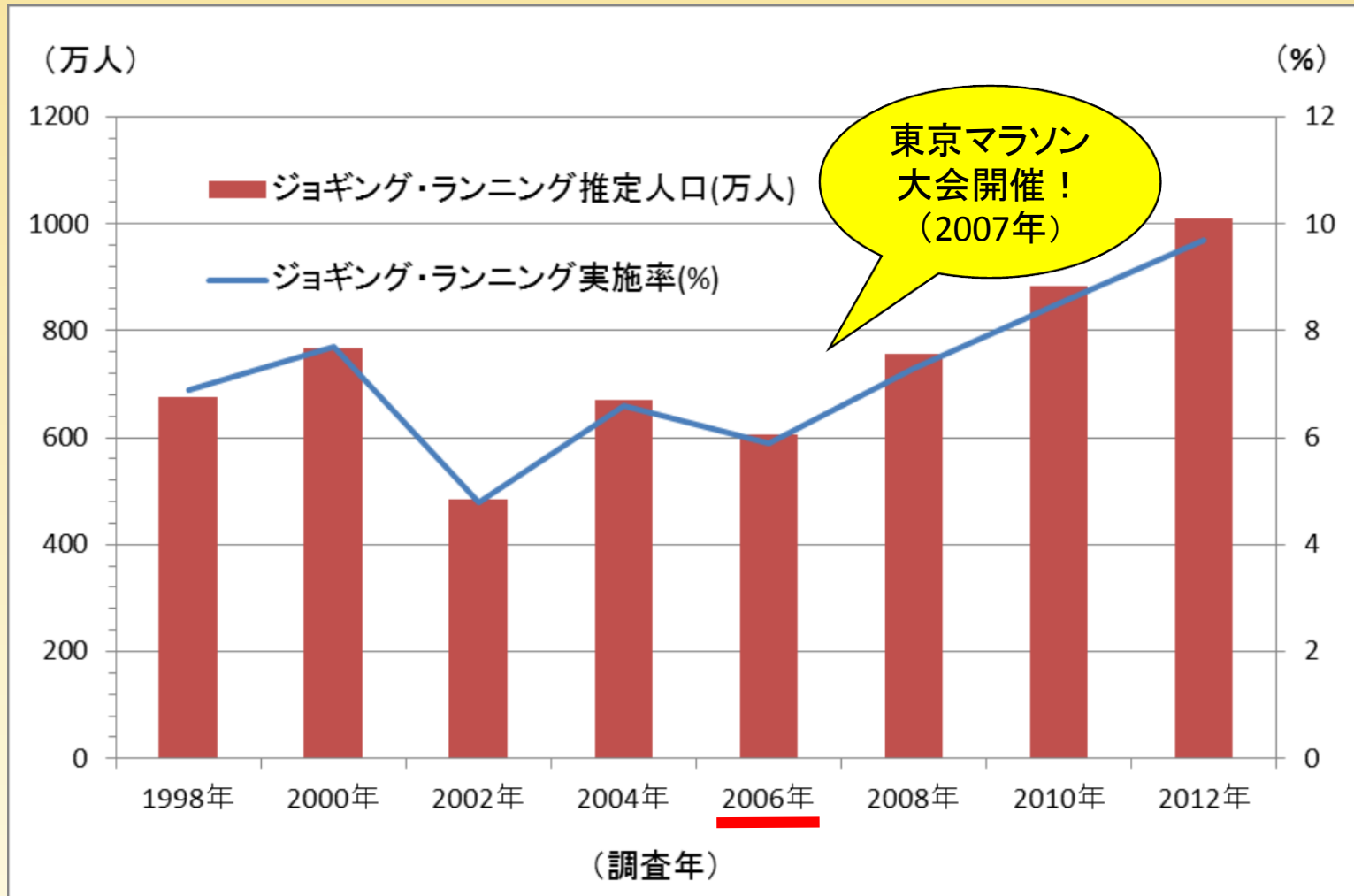
大会名	開催年
東京マラソン	2007年2月
大阪マラソン	2011年10月
神戸マラソン	2011年11月
熊本城マラソン	2012年2月
京都マラソン	2012年3月
北九州マラソン	1013年2月
横浜マラソン	2015年3月
金沢マラソン	2015年11月



【資料:各自治体、大会ホームページより】

# 1. はじめに 【マラソン人口の増加】

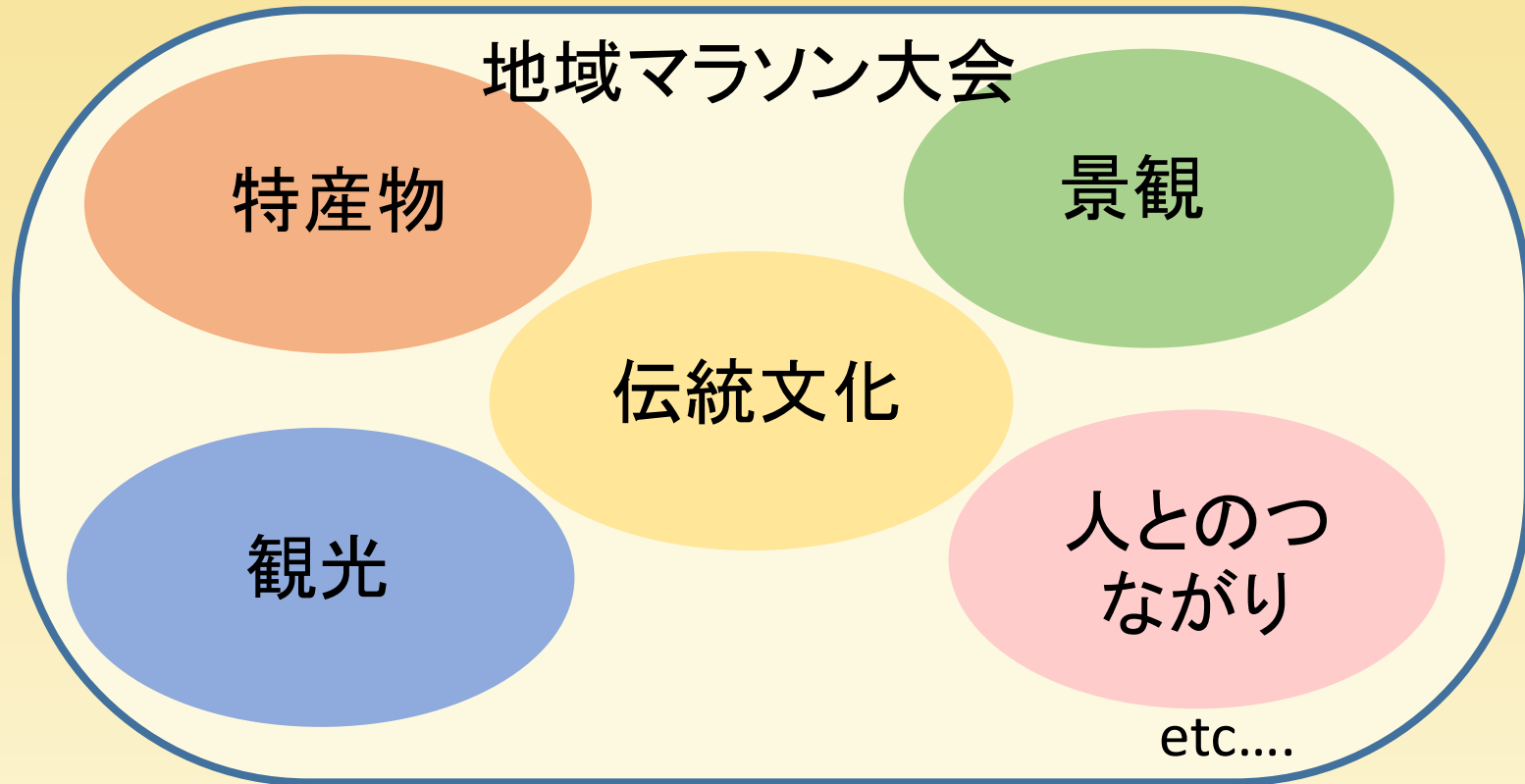
表2 ジョギング・ランニング実施率, 推定人口の推移(1998年～2012年)



2006年以降  
マラソン人口も  
急激に増加！

【出典:早稲田大学 田中浩基「市民マラソン大会の大会規模・大会継続年数が運営におけるマネジメントイシューの取り組みに及ぼす影響」を参考に筆者作図】

# 1. はじめに 【地域マラソン大会のエンターテインメント化】



マラソン大会を通じて参加者に提供！

地域マラソン大会のエンターテインメント化



より多くの人を楽しめる



# 1. はじめに

## 【地域マラソン大会開催による経済効果】



# 1. はじめに 【地域マラソン大会の参加を継続的に促すには】

1. **ターゲット、テーマ**を明確にする
2. ランナーの様々な**ニーズ**を把握し、地域の資源(自然、気候、産業、交通、人口規模等)を生かす
3. 参加者・応援側(地域住民)**みんなが楽しめる大会**内容にする



つまり…

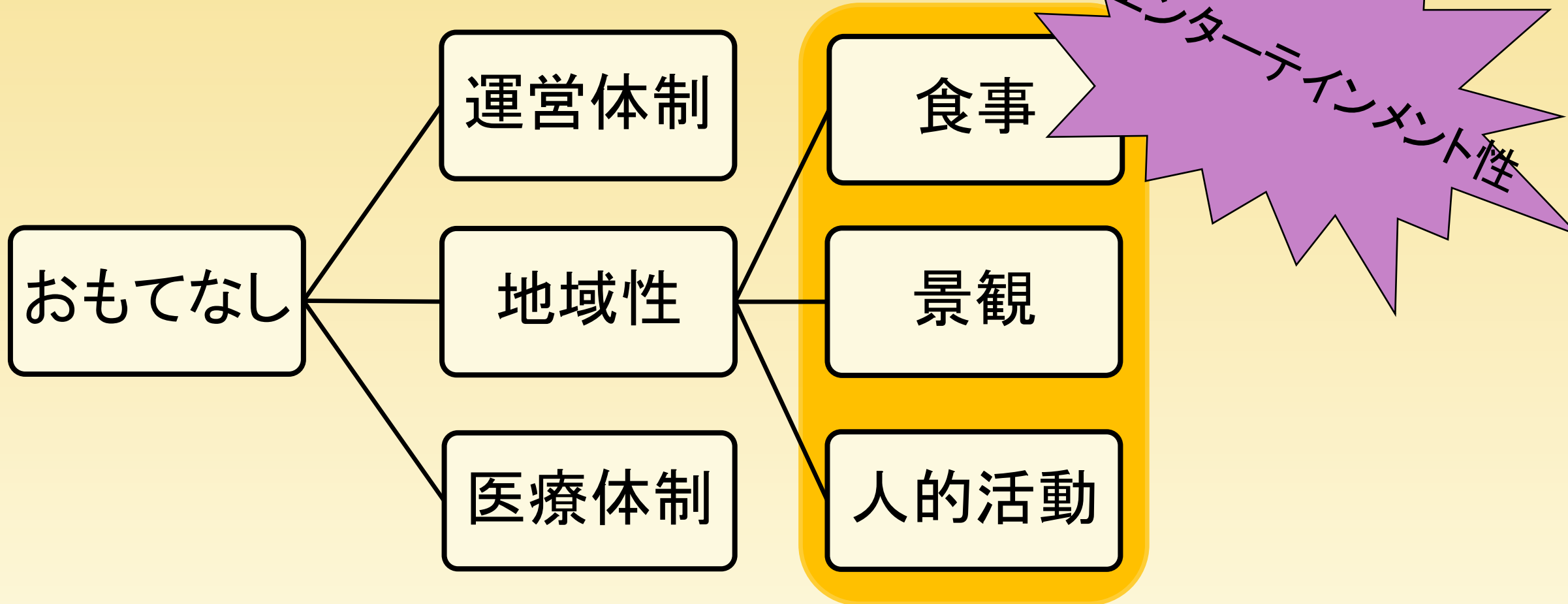
開催地域の特色を最大限に生かし、  
地域住民による**おもてなし**が必要！！





# 1. はじめに

## 【地域マラソン大会の特色】



# 1. はじめに 【地域マラソン大会のエンターテインメント性】

食事

景観

人的活動

→ 短期間に変更できない  
(不変的魅力)

→ 地域住民と参加者の交流が  
新たな魅力を引き出す  
(不変的魅力+漸進的魅力)

## 2. 研究の目的【金沢マラソン大会の開催】

### ◎第一回大会

開催日：2015年11月15日(日)

### ◎第二回大会

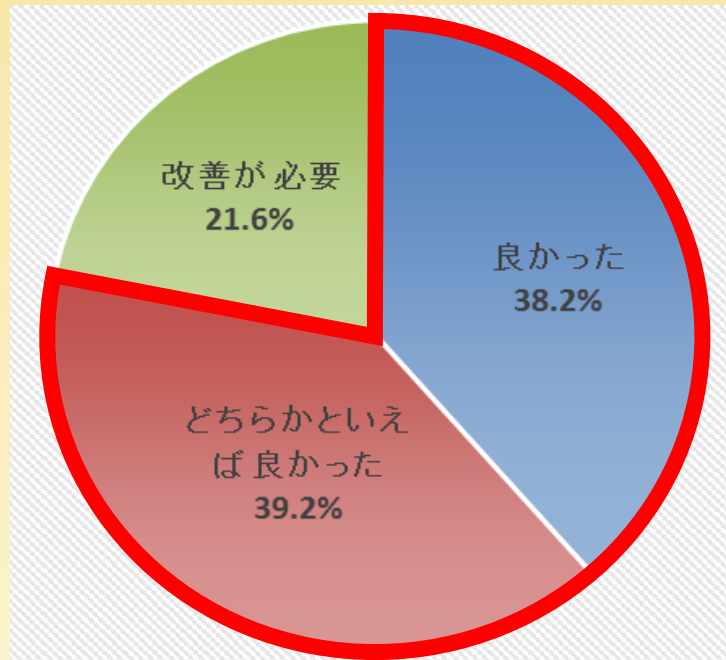
開催日：2016年10月23日(日)



## 2. 研究の目的【第一回金沢マラソンのアンケート結果(肯定意見)①】

Q.「金沢マラソン2015」の全体の評価はいかがですか。

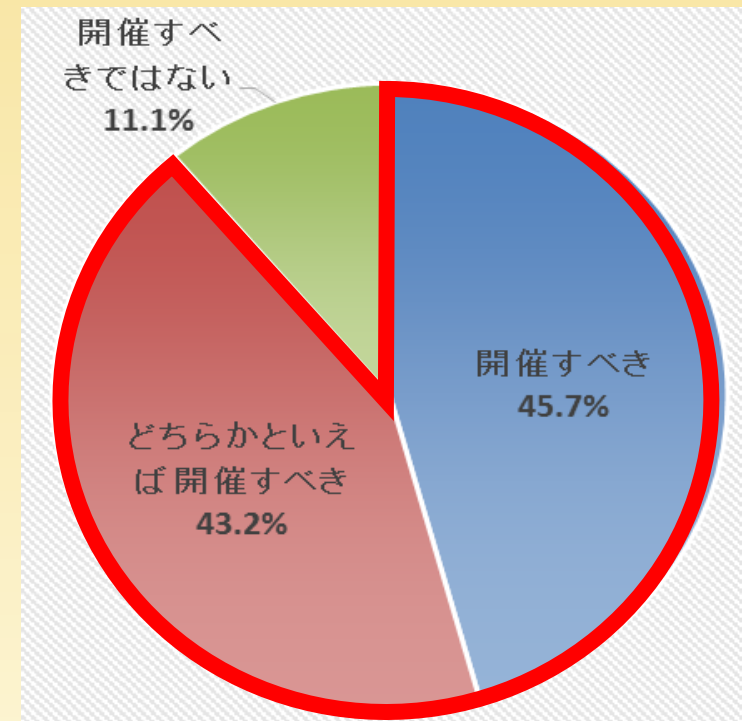
図1. 金沢マラソンの評価



全体の約77%が、金沢マラソン2015の開催は良かったと考えている

Q.今後の開催についてどう思いますか。

図2. 金沢マラソン次年度開催の是非



全体の約89%が、今後も開催すべきと考えている

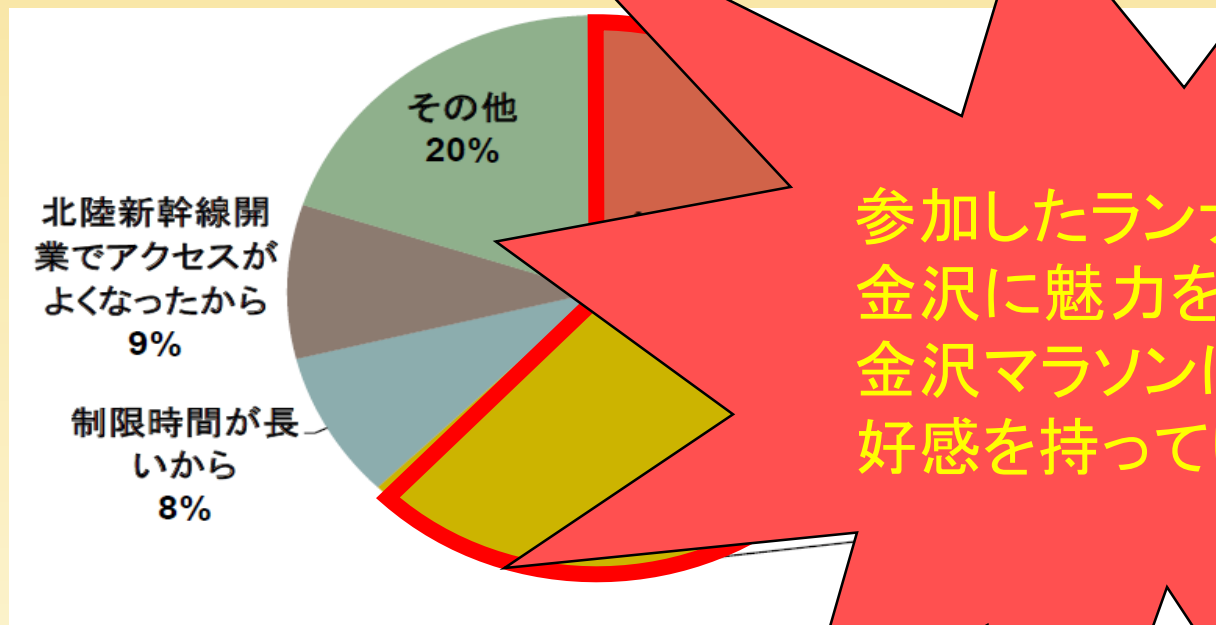
出典:【「金沢マラソン2015」調査結果について】市民向け調査  
金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学



## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンのアンケート結果(肯定意見)②】

Q. 金沢マラソンを選んだ理由は何ですか。

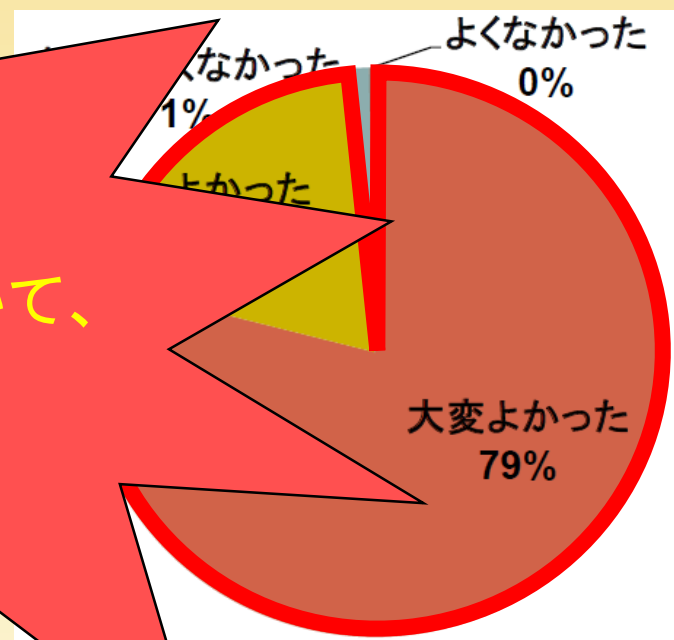
図3. 金沢マラソンに参加した理由



金沢や歴史文化への魅力をもとめて参加するランナーが約63%にも上がった

今回参加してよかったですと思いますか。

図4. 参加への是非



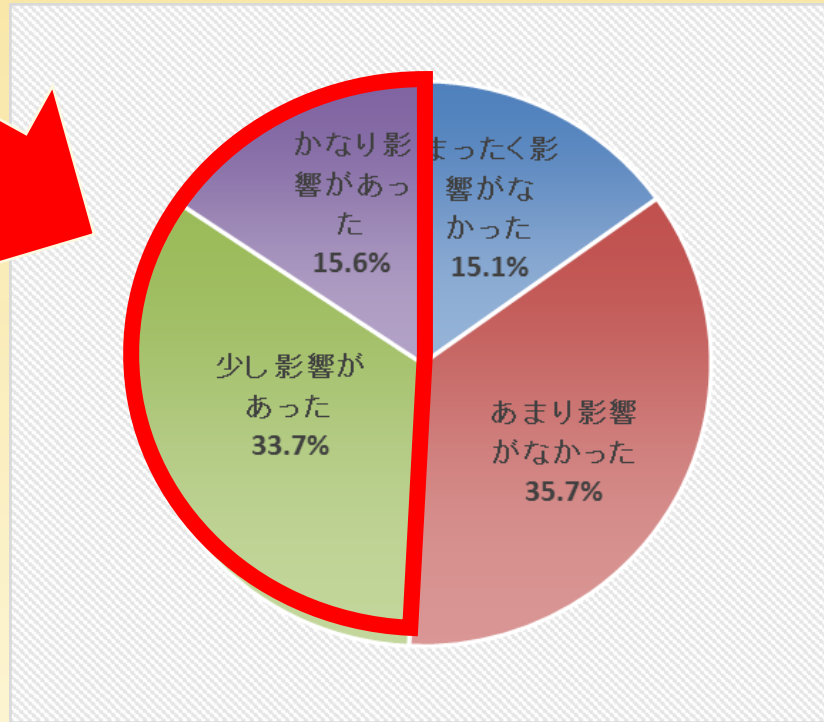
ランナーの約99%が参加したことに満足している

参加したランナーは金沢に魅力を感じていて、金沢マラソンにとっても好感を持っている

## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンのアンケート結果(否定意見)①】

Q. 金沢マラソン開催により日常生活に影響はありましたか。

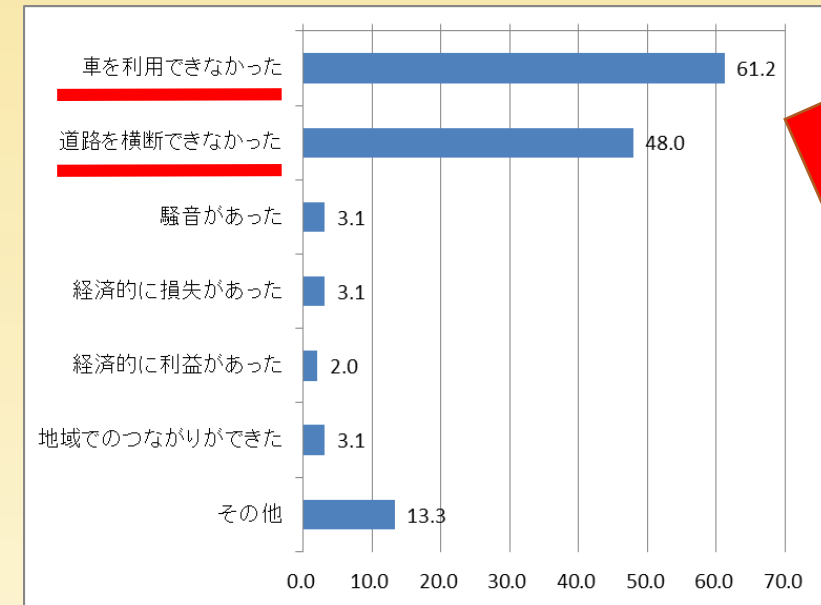
図5. 金沢マラソンによる影響の有無



・全体の約49%が、日常生活に影響があったと答えている

Q. 「かなり影響があった」「少し影響があった」と答えた方にお聞きします。どのような影響でしたか。(複数回答可)

図6. 悪影響の種類



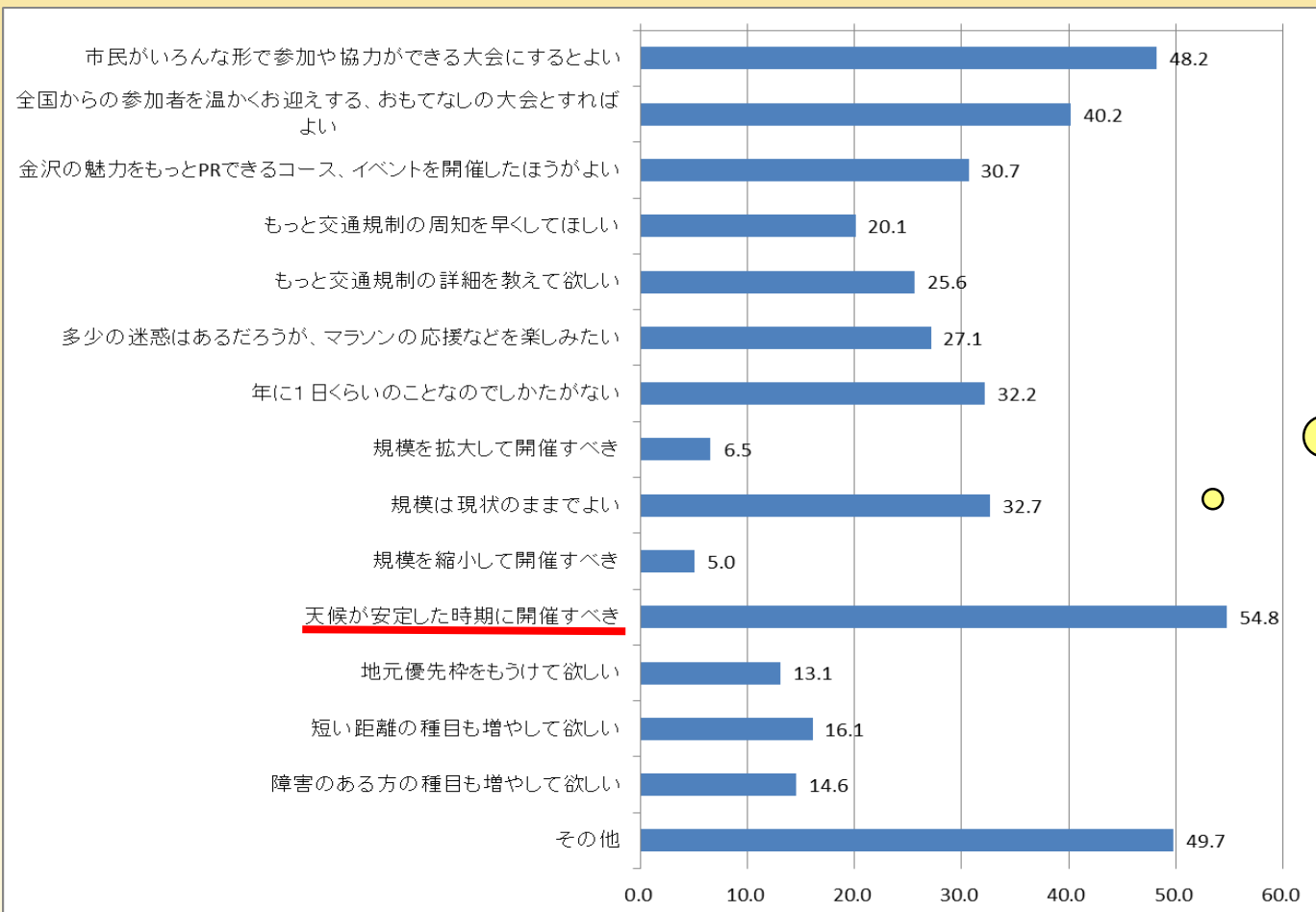
・車を利用できなかった、道路を横断できなかったと答えた割合が高かった

出典:【「金沢マラソン2015」調査結果について】 市民向け調査  
金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学

## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンのアンケート結果(否定意見)②】

Q. 次回開催に向け、あなたの考えに近いものをすべて選んでください。(複数回答可)

図7. 次期開催に向けての要望



約55%(複数回答)の方は天候が安定した時期に開催すべきと考えている。

### 《その他の意見》

- ・観光客が駅や横断歩道で動けない様子が気の毒だった。
- ・近隣の自治体も交えて広域のコースへ改善(交通規制の影響を小さく)があるとよい。

出典:【「金沢マラソン2015」調査結果について】市民向け調査  
金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学

## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンでの問題点】

金沢の美しい景色が  
雨のせいで  
全然楽しめなかった

気温16°Cで秋雨も降る中  
雨合羽などの防寒具を  
用意してくれなかった...

### 第一回金沢マラソン

交通規制の周知が全然  
できていない！  
規制時間が大幅に遅延し  
ている！

友達と応募したのに  
私だけが当選しちゃったし  
行くのをやめよう...

地元なのにみんな  
抽選で落ちて  
参加できなかった...



## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンの改善策】

### 第二回金沢マラソン

#### 寒さ対策

- ・気候が安定した**10月23日(日)**に開催。(前大会は11月15日)

#### 交通規制対策

- ・市内中心部のコースを**一部取り止め**。
- ・スタート時間を前大会より**10分繰り上げ**。 ➡ **交通規制時間を最低限に縮小する。**

#### 定員対策

- ・定員を12,000人から**13,000人**に増員。
- ・増員分1,000人を**石川県民枠**とする。

#### 新制度導入

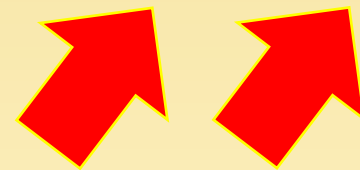
- ・**ペアエントリー制度**の導入

## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンの改善結果①】

第一回大会の不満を受けて

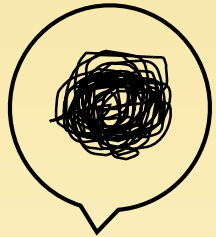
それぞれの改善策を打ち出し

ランナーの応募数も**増大**！！！！

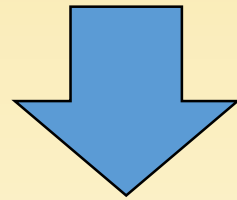


## 2. 研究の目的 【第一回金沢マラソンの改善結果②】

のはずが...

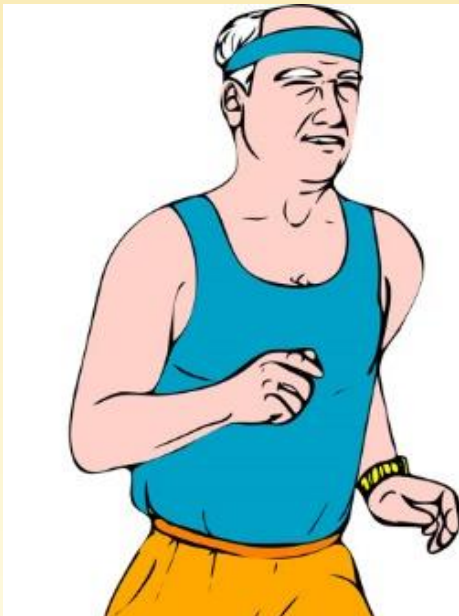


第一回大会**32,000人**の応募数に対し  
約3,200人の減少...



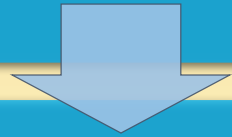
第二回大会は**28,800人**に留まってしまった

なぜ！？

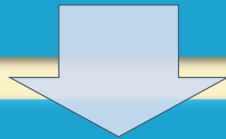


## 2. 研究の目的 【第二回での募集がなぜ減ったのか】

金沢マラソン2015は第一回大会という  
付加価値があったのではないか



減少した約4,000人は第一回大会を  
既に走っている??



リピーターの獲得に失敗している

## 2. 研究の目的 【漸進的な魅力の発見】



金沢マラソンは景観、食事、人的活動に依存している

||

不変的な魅力

では、それに加えて

**漸進的な魅力が必要なのでは？**

# 3. 研究の方法

## インタビュー調査にて

- **金沢マラソン組織委員会事務局のA氏** (2016年7月28日)
  - ✓ 地域ボランティアについてどう考えているか
  - ✓ ボランティアの要請先
  - ✓ 初回大会の反省を通して改善・工夫を行った点
- **金沢市公民館連合会のB氏** (2016年9月15日)
  - ✓ 金沢方式について
  - ✓ 公民館の役割
  - ✓ 公民館の役割運営

## 4. 結果

### 【沿道ボランティアを動員する主な団体】

#### 沿道ボランティア

金沢市公民館連合会

金沢市校下婦人会

金沢市町会連合会

スポーツ少年団

大手企業団体

地元の学生

etc...

スタートからゴールまで、  
途切れない応援の裏側！



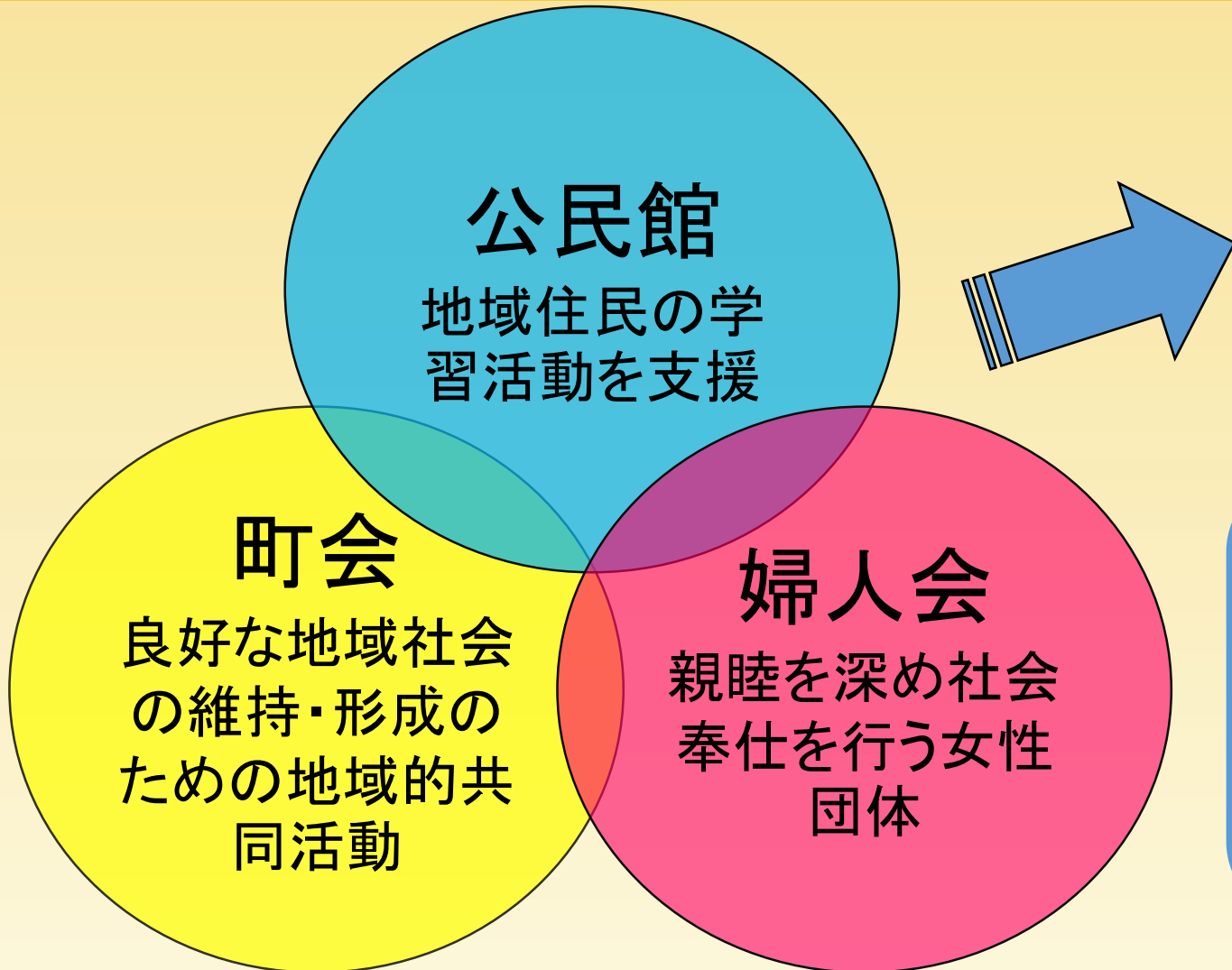
#### ◆ポイント◆

沿道ボランティアの動員規模と  
地域のコミュニティーの大きさは比例している！



# 4. 結果

## 【最も動員力のある3つの団体】



金沢ならではの、公民館の運営方式に着目(金沢方式)

◆共通点◆  
地域に根付き、主に社会貢献を目的として活動を行っている団体である



## 4. 結果

### 【金沢方式の3つの特徴】

#### ① 地域主導

- 施設の管理、役職員選任、運営はすべて地域に委託

#### ② ボランティア運営

- 館長はじめ各職員はボランティア
- (有給の主事、事務員を除く)

#### ③ 地元負担

- 運営費、設備費の一部が地元負担
- (運営費4分の1、施設の整備費3分の1)

# 4. 結果

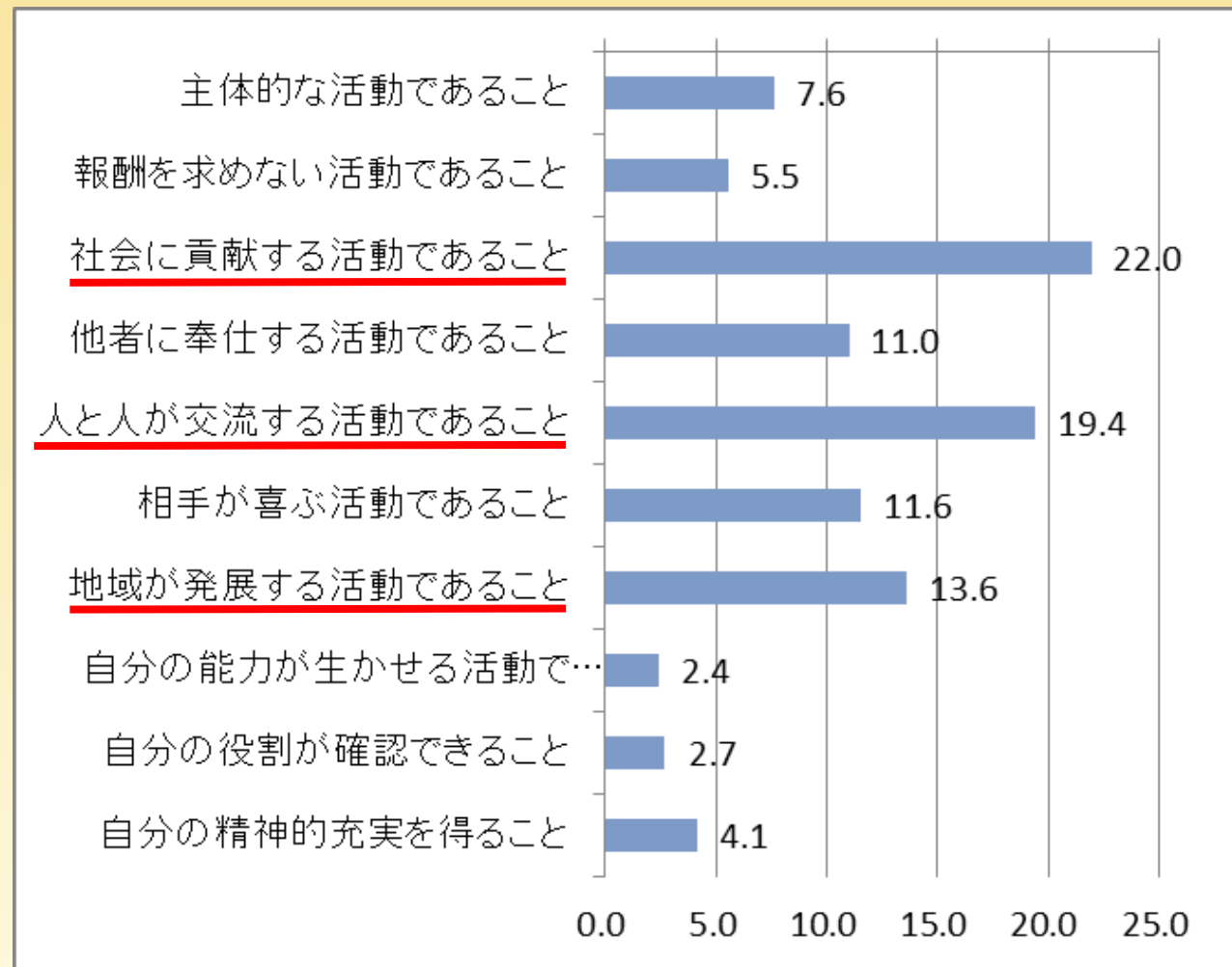
## 【金沢と一般の公民館の違い】

	金沢の公民館(金沢方式)	一般の公民館(直営方式)
設置数	小学校区に1つ	中学校区に1つ
運営形態	地元負担	公共団体(一部業務民間)
雇用形態	ボランティア(主事、事務員を除く)	公共団体
利用方法	災害時避難場所、集会、季節の行事、文化体験(金箔)、社会体育大会(運動会)、習い事	災害時避難場所、集会、季節の行事、文化体験、習い事 etc...
利点	<ul style="list-style-type: none"><li>・より細かい区域での活動により、地域コミュニティが高まる。</li><li>・運営方式や雇用形態から、地域住民の自主性が保たれている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・管理運営責任が明確で、信頼性・継続性が高い。</li><li>・行政目的に沿った管理運営を行いやすい</li></ul>

# 4. 結果

## 【ボランティアの目的】

Q.金沢マラソン前にボランティア活動で重視していた点は何ですか。(複数回答可)



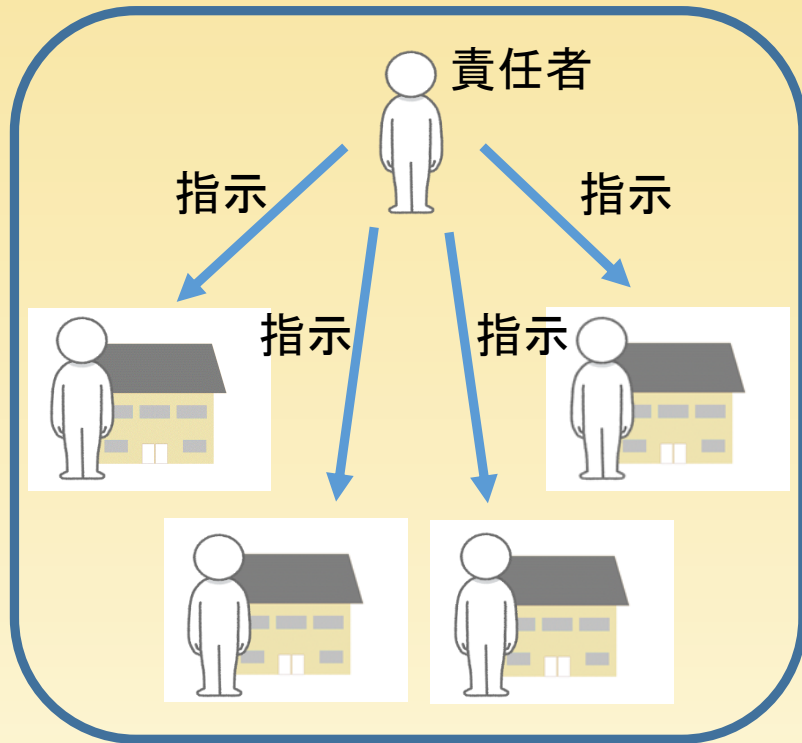
**社会貢献  
人との交流  
地域の発展**  
を重視する割合が高い！

出典:「金沢マラソン2015」ボランティア向け調査  
対象:ボランティア(5,980人中 回答1,354人)

# 5. 考察

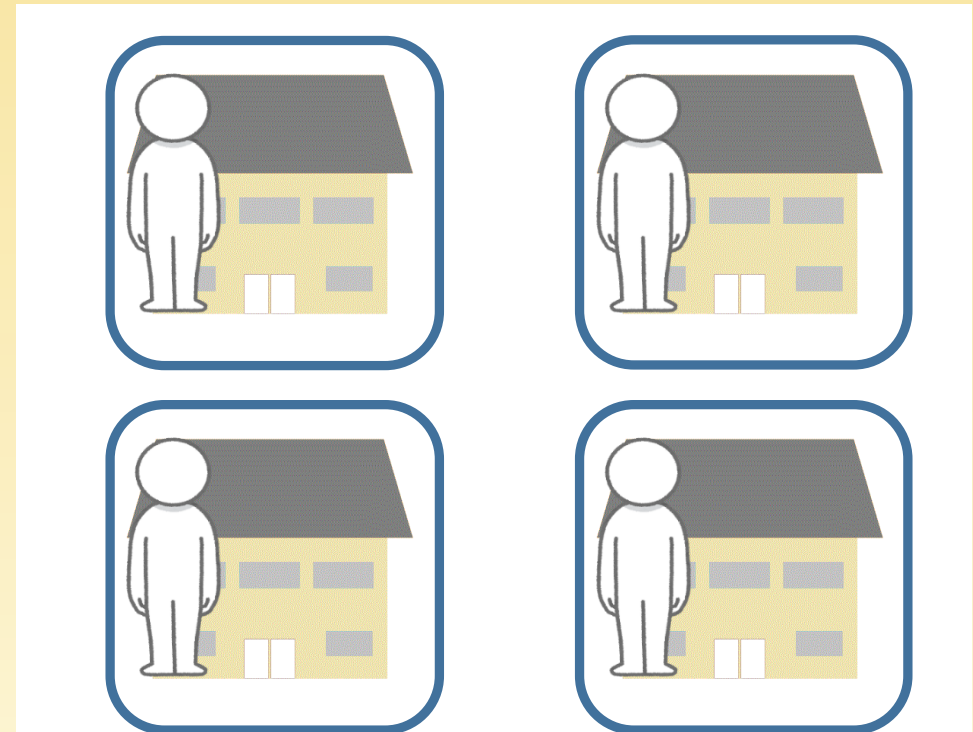
## 【漸進的魅力的実現性】

### 従来の公民館



それぞれの管理が必要

### 金沢方式の公民館



個々で管理できる

大規模でありながらそれぞれが引けを取らない魅力の元を実現する

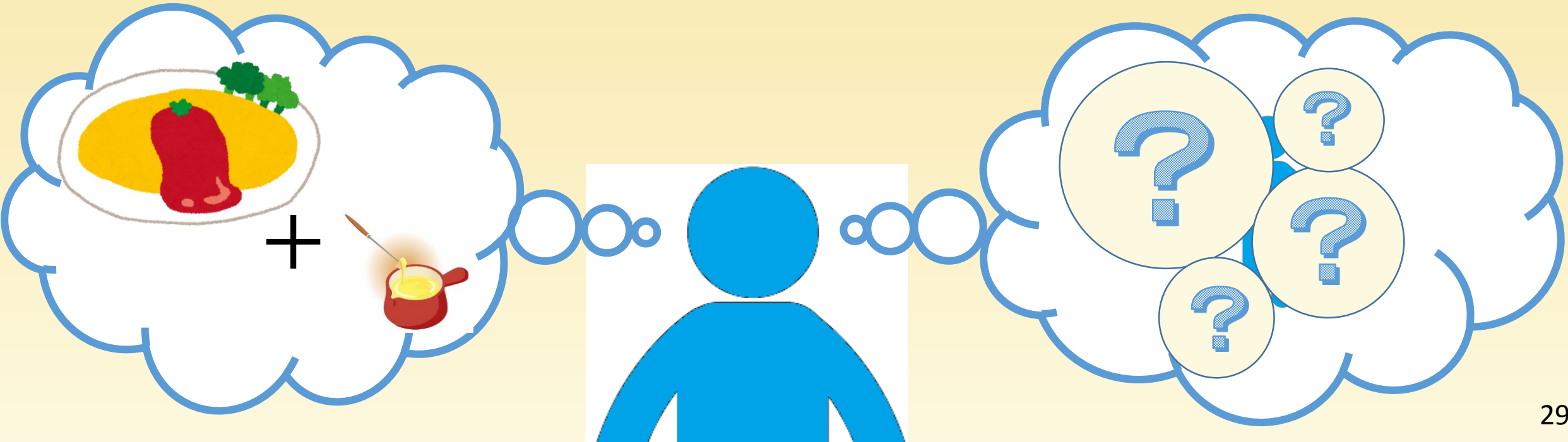
# 5. 考察

## 【漸進的魅力的優位性】

人が不変的でありながら活動を漸進的なものとするにより、物的なものより効果を発揮するのではないか？

予想がしやすい物的な変化

予想がつきにくい人の変化



# 5. 考察

## 【漸進性と公民館の融合】

- ・金沢市独自の公民館運営を行うことにより、活動の幅が広がる
- ・より多くの種類のおもてなしが可能
- ・新たな沿道ボランティアの在り方として目玉スポットと位置づけられる

実際のコースに沿っている公民館は13館！

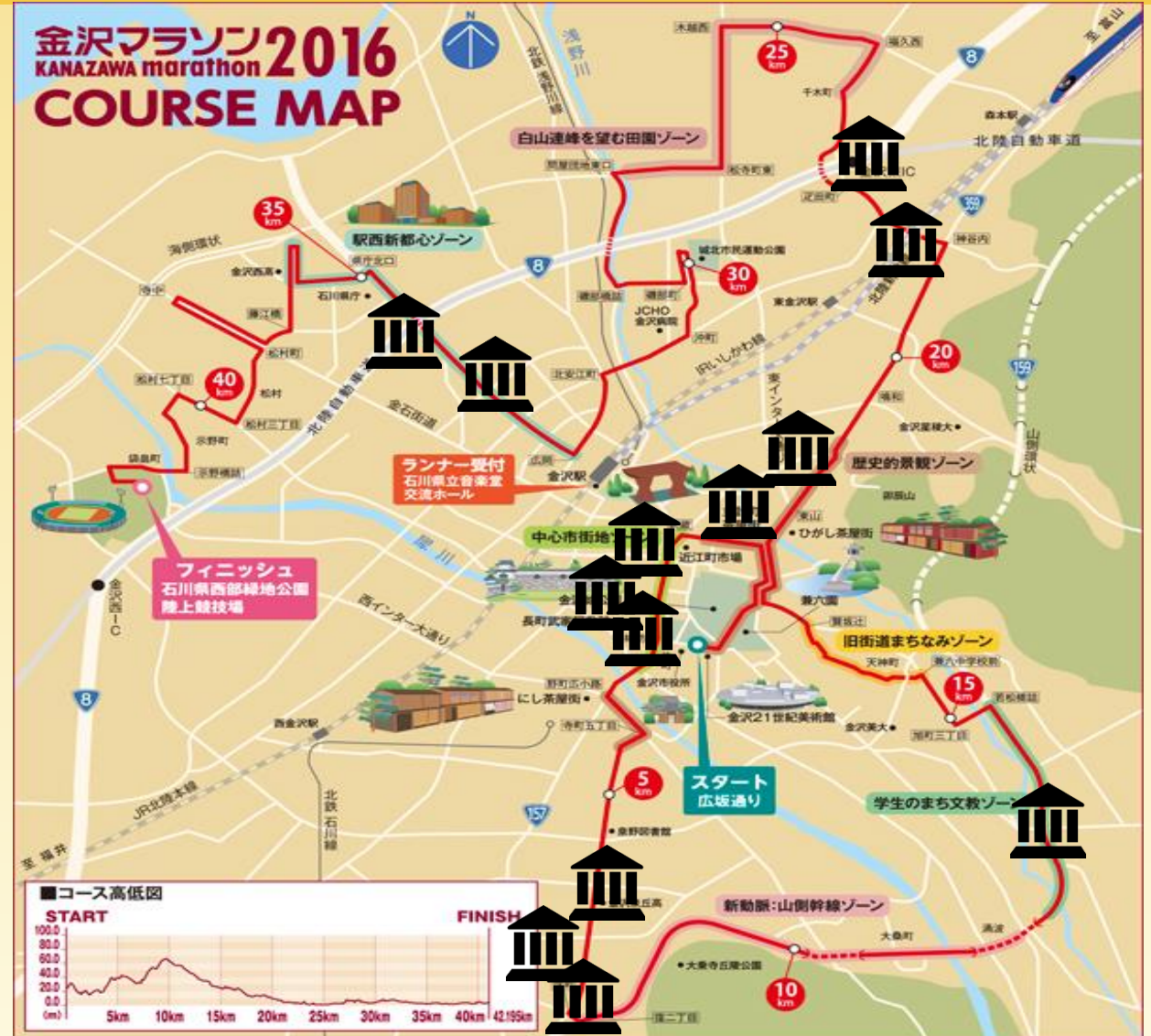


図8. 金沢マラソンに沿った公民館

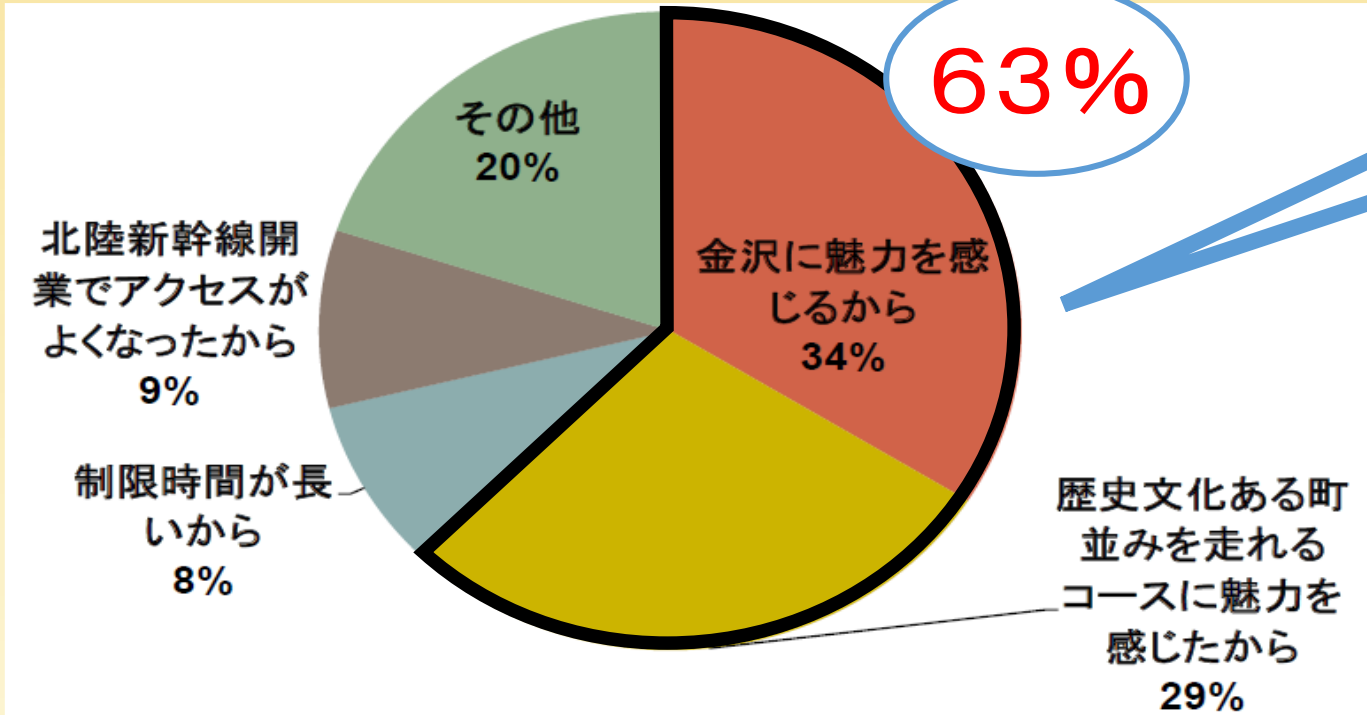


# 5. 考察

## 【リピーターの獲得数予想①】

Q. 金沢マラソンを選んだ理由は何ですか。

図9. 金沢マラソンに参加した理由



7560人  
ランナー  
12000人

ランダムに抽出しても割合の変化がない



応募数32000人でも同じことがいえる

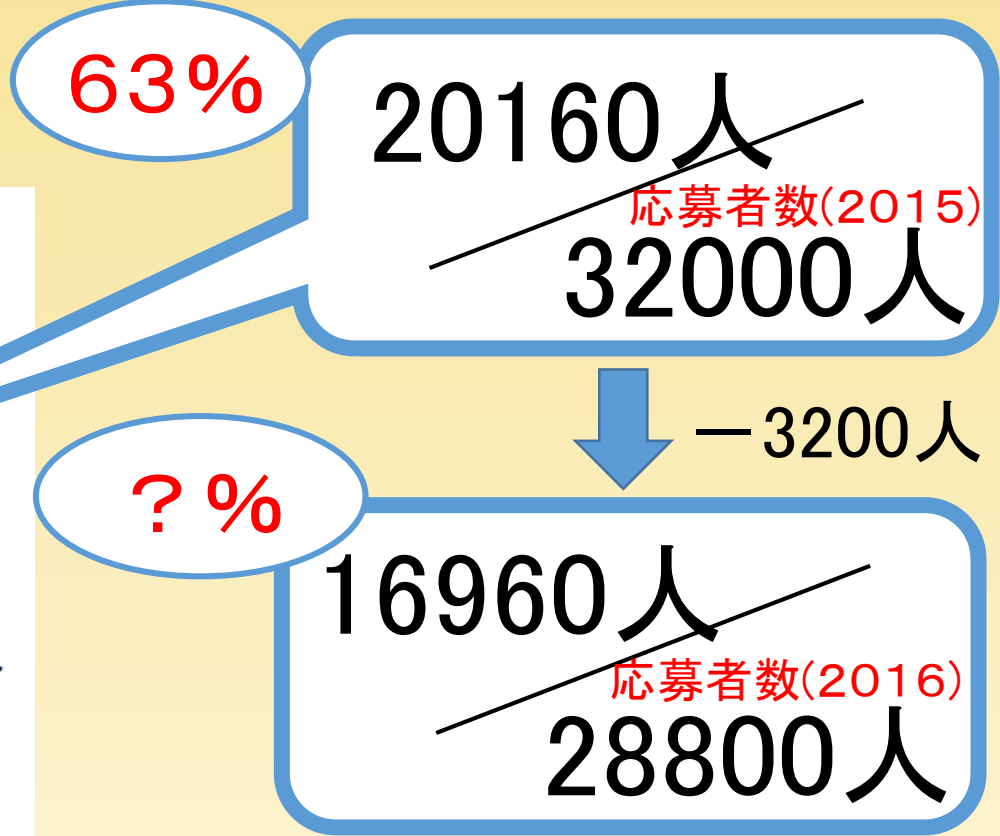
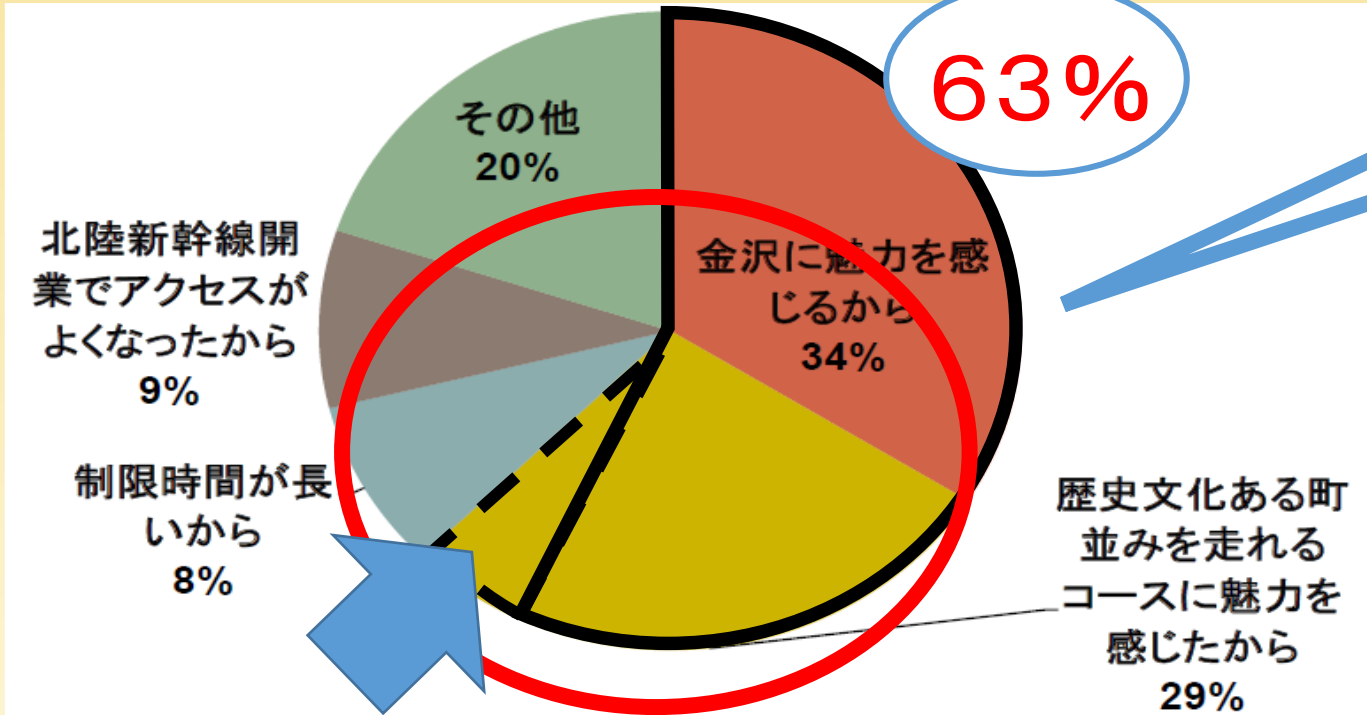
金沢や歴史文化への魅力をもとめて参加するランナーが約**63%**にも上がった

# 5. 考察

## 【リピーターの獲得数予想①】

Q. 金沢マラソンを選んだ理由は何ですか。

図10. 金沢マラソンに参加した理由



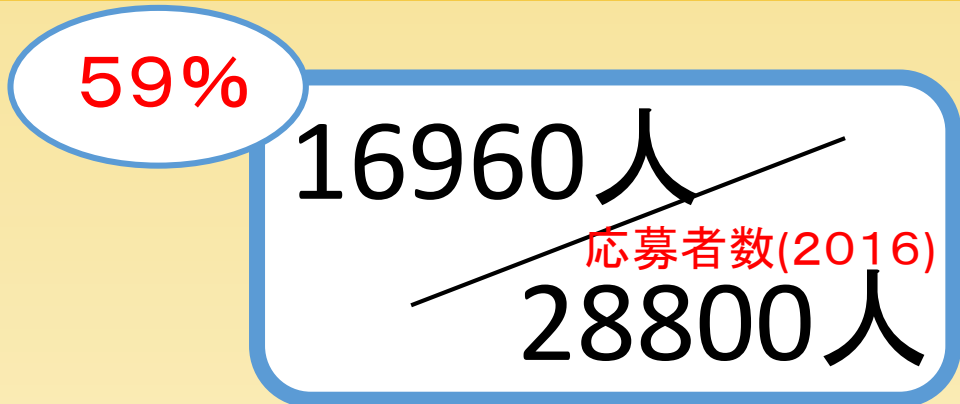
魅力を目的とした20160人から  
3200人が減少したと考えられる？

28800人のうち16960人が  
魅力を目的に！



# 5. 考察

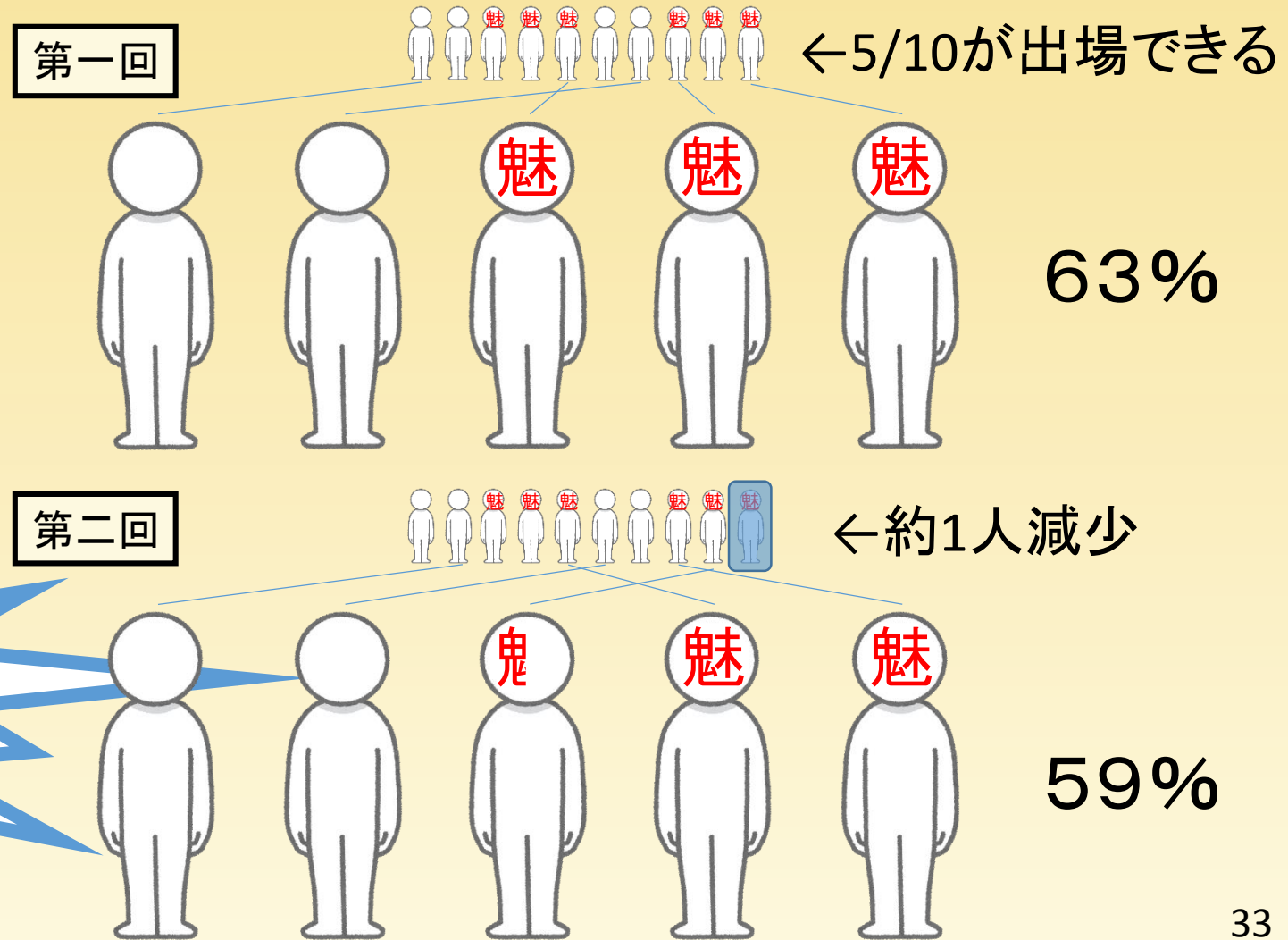
## 【リピーターの獲得数予想②】



・魅力が目的となるのは  
全体の**59%**に！？

今後の減少の防止と更なる  
増加に期待できる！？

図11. 不変的魅力による変化の割合

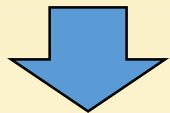


## 6. まとめ

### 【活動サイクルでのリピーター確保】

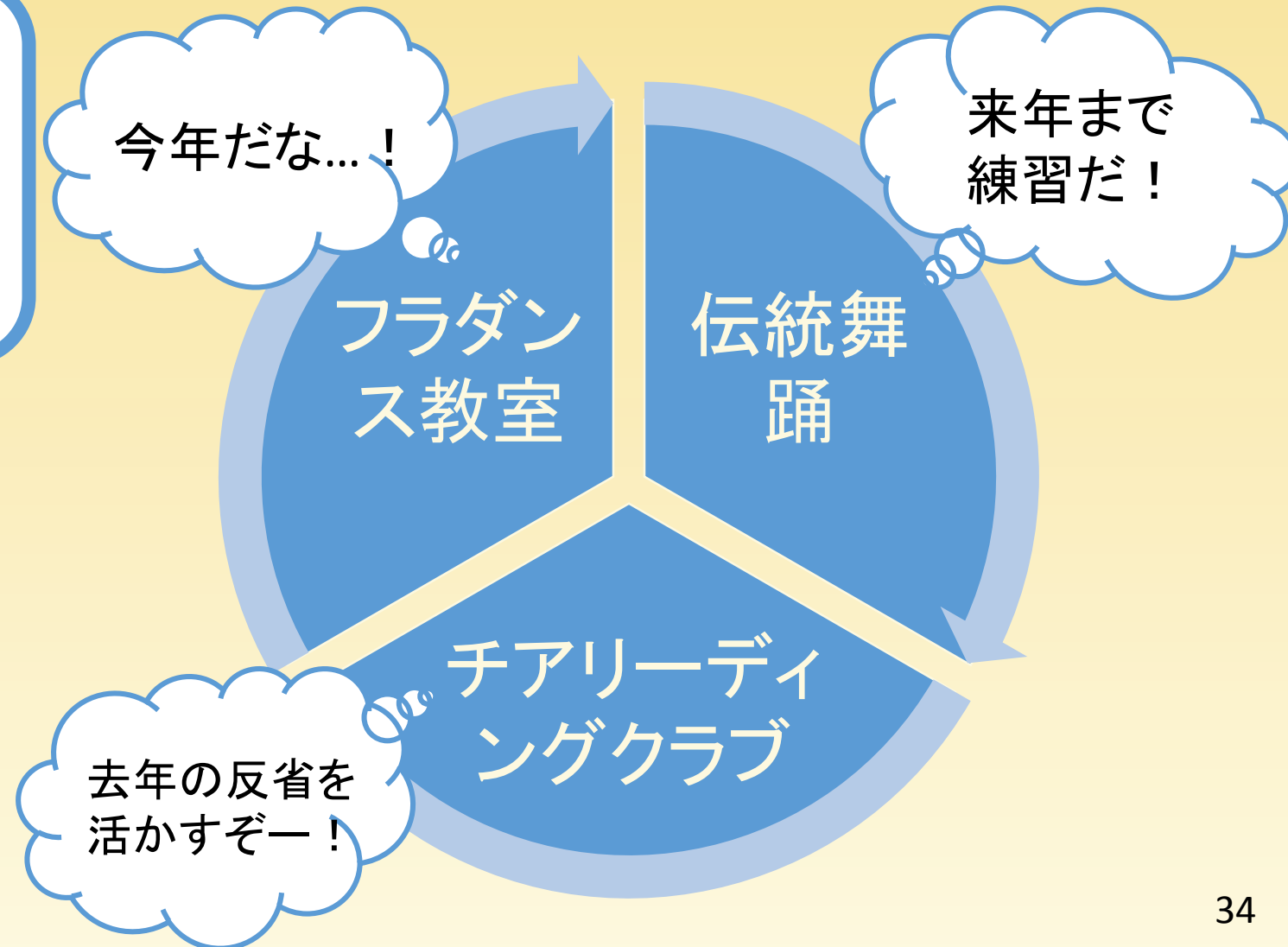
沿道ボランティア内のチームや団体の**細かな配置、運用頻度**がリピーターの増減に影響が少なからずある

チーム、団体が一定の周期ごとに参加や活動の変更を行う



飽きさせることのない応援を提供できる

図12. 沿道ボランティアのサイクル予定図

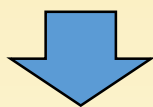


# 6. まとめ

## 【公民館の有用性とマラソン】

公民館の活動頻度が高いため、金沢マラソン当日であっても滞りなく作業を進行できるノウハウを地域住民が得ている

コースから公民館への誘導に課題がある



しっかりとした事前の準備により解消出来る！

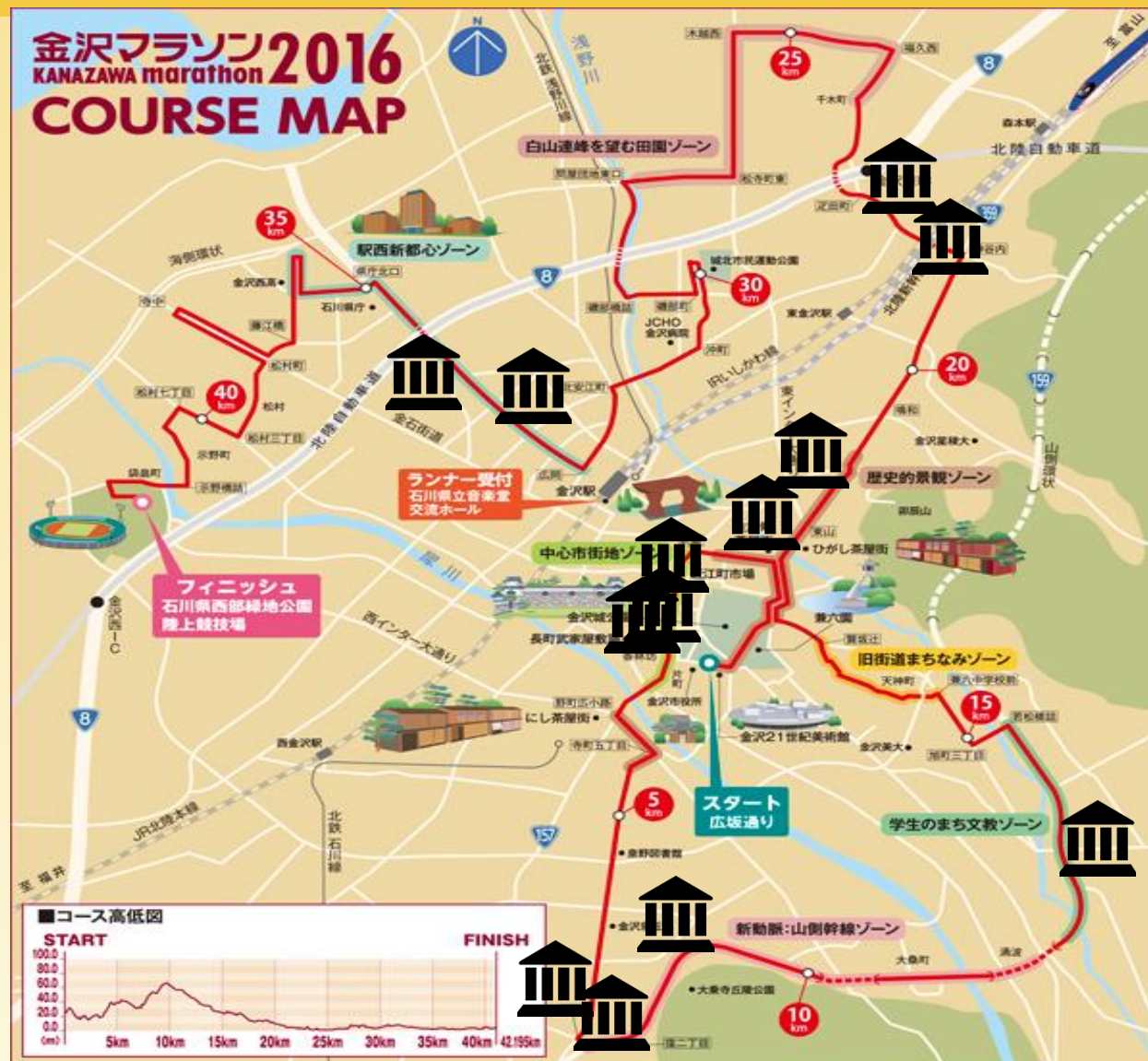


図13. 金沢マラソンに沿った公民館

# 6. まとめ

## 【金沢方式の認識度】

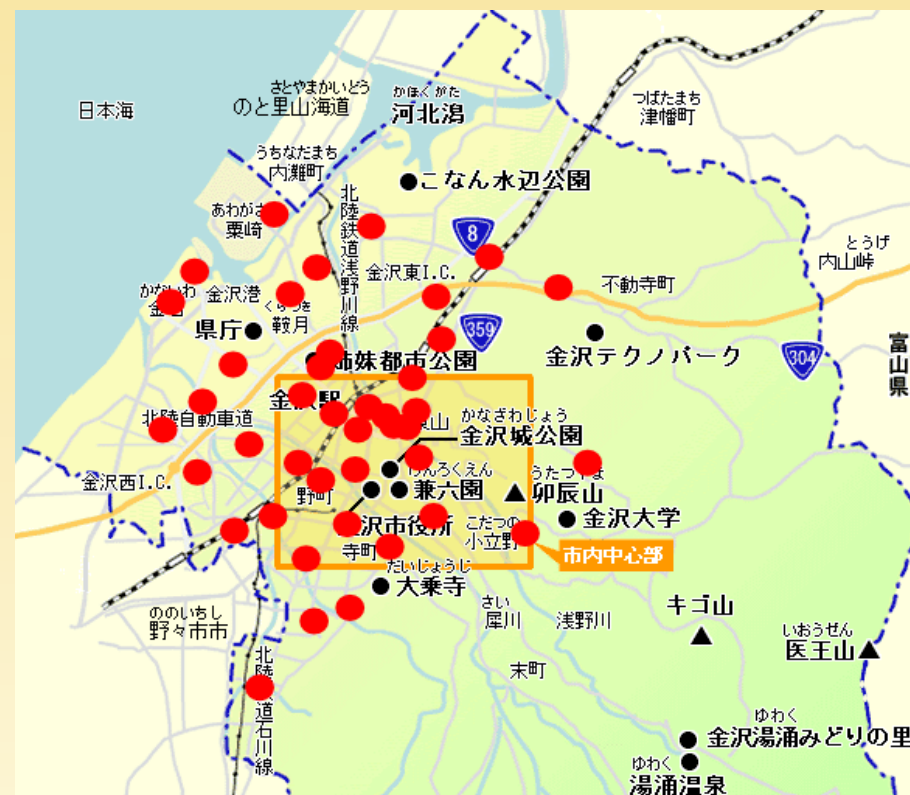
他の地域と異なった特殊な公民館の運営に加え、その制度の認知に対する浸透の地理的範囲が広い

→人的活動に好意的な地域住民がより多く存在する

**制度への理解者は多い！**

- 弥生公民館
- 馬場公民館
- 城南公民館
- 金沢市中央公民館長町館
- 此花町公民館
- 菊川公民館 など計44つ

図14. 公民館分布図



市内に広い間隔で存在している



# 7. 政策提言

## 【漸進的魅力的推進】

漸進的な活動はどのようなマラソンでも行うことができる

思いやりあふれる  
**人的活動**

積極的に取り入れることにより  
更なるリピーターを獲得できる

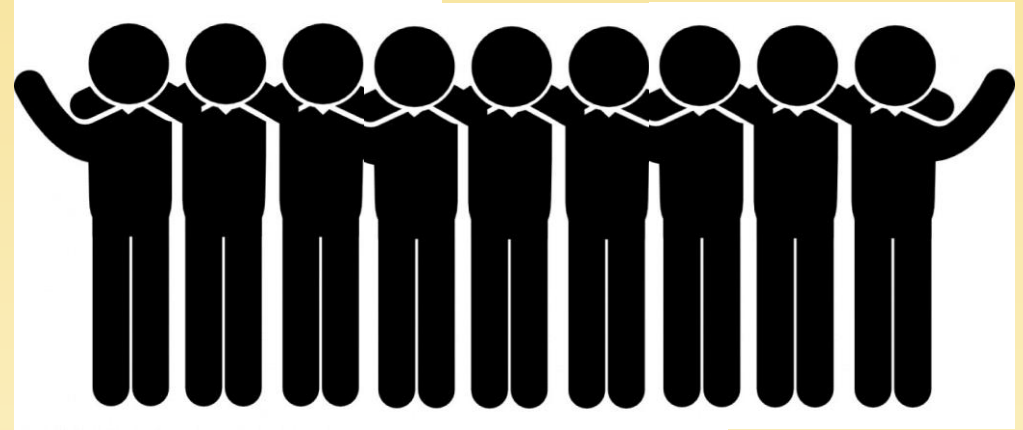


# 7. 政策提言

## 【公民館の新たな側面①】

従来

沿道ボランティアを集める



加えて

未来

参加型スポットの創出



# 7. 政策提言

## 【公民館の新たな側面②】

図15. それぞれの公民館での参加型スポット案予定図

### 各公民館に 参加型スポットを設置する

作品展示会  
せんべい焼き体験  
郷土料理の試食  
スタンプラリー  
etc...

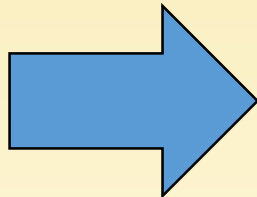


# 7. 政策提言

## 【漸進的魅力と公民館の親和性】

公民館と協力して**漸進的**な活動を行うことで、  
効率よく魅力を伝えることができる！

漸進的な魅力を行う場が少ない...



公民館との協力で効率がいい！





## 8. 参考文献

- ・田中浩基(2013)「市民マラソン大会の大会規模・大会継続年数が運営におけるマネジメントイシューの取り組みに及ぼす影響」p.2  
[http://www.waseda.jp/sports/supoken/research/2013\\_2/5012A037.pdf](http://www.waseda.jp/sports/supoken/research/2013_2/5012A037.pdf)
- ・丸山智由「市民マラソン開催による経済効果と今後の課題」  
[https://www.vmi.co.jp/info/bestvalue/pdf/bv28/bv28\\_04.pdf](https://www.vmi.co.jp/info/bestvalue/pdf/bv28/bv28_04.pdf)
- ・東京マラソンホームページ  
<http://www.marathon.tokyo/>
- ・金沢マラソンホームページ  
<http://www.kanazawa-marathon.jp/>
- ・弥生公民館ホームページ(金沢方式とは)  
<http://yayoi-k.com/b3.html>
- ・石川県公民館50年史 p.10







ご清聴ありがとうございました！